

野本恭八郎と互尊文庫 ブックリスト

★郷土長岡を創った人びと

長岡市／編 長岡市 2009

野本恭八郎をはじめ、長岡市の各地域（長岡、中之島、越路、三島、山古志、小国、和島、寺泊、栃尾、与板）のまちづくりに貢献した67人を紹介しています。

長岡市制百周年記念事業のアイデア募集で寄せられた市民の提案から始まった企画で、市民参加で編集し、刊行された冊子です。入門書的な本です。

★天爵互尊翁

互尊文庫／編 1933

昭和11年（1936）に、野本恭八郎は亡くなりましたが、生前の昭和8年に互尊文庫がその功績を讃え、伝記を発行しました。野本は、互尊、互尊童子、互尊独士、天申堂、天爵互尊の号を用いましたが、天爵とは「天が爵位を支えるとすれば、子爵でも男爵でもなく天爵だろう」と付けたものといわれています。

★互尊翁

丸田亀太郎／編 日本互尊社 1937

野本恭八郎（互尊翁）が亡くなった翌年（昭和12年）に刊行されたものです。互尊文庫の館長を勤めた丸田亀太郎が編集を担当しました。伝記のほか、関係者の思い出や年譜を所収。互尊翁の印譜（実物四分の一）も紹介しています。互尊独尊の思想を知るための基本資料です。

★創立四十年記念号 館報

長岡市立互尊文庫／編 1955

互尊文庫の創立40周年を記念して編さんされた冊子。大正4年、実業家である野本恭八郎は大正天皇の即位を記念して互尊文庫の寄贈を市に申し出ました。市はそれを快諾し、東坂之上1丁目にて大正6年に竣工、翌7年6月8日に開館式が行われました。本書には戦災で疎開目前の蔵書を失った互尊文庫が復興していく過程が綴られており、市民の支えによって復興を遂げた図書館の姿が映し出されています。



ここで紹介した本は、長岡市立中央図書館でご覧いただけます。貸出できるものもありますのでお気軽にお問い合わせください。

その他にも図書館には、長岡市に関わる統計データなど、たくさんの資料があります。

どうぞご利用ください！



野本恭八郎と互尊文庫 ブックリスト

書名(人物名)	著・編者	出版社・発行	出版年	備考
郷土長岡を創った人びと	長岡市／編	長岡市	2009	★
長岡市立図書館創立90周年記念誌	長岡市立図書館創立90周年 記念展示委員会	長岡市立中央図書館	2008	
互尊翁 野本恭八郎	稲川明雄／著	新潟日報事業社	2006	
ふるさと長岡の人びと	長岡市／編	長岡市	1998	
長尾平蔵収集「長岡藩史料」(長岡市史双書 NO. 23)	長岡市／編	長岡市	1992	
読者のつどい創刊号	互尊文庫／編		1968	
施設のしおり 長岡市立互尊文庫	長岡市／編	長岡市役所	1967	
市制六十年のあゆみ第十章 2	長岡市役所／編	長岡市役所	1966	
館報 創立50年記念号	互尊文庫／編		1965	
自動車文庫の十年	互尊文庫／編		1962	
互尊春秋第3号	互尊文庫／編		1958	
互尊春秋第2号	長岡市立互尊文庫／編	長岡市立互尊文庫	1957	
創立四十年記念号 館報	長岡市立互尊文庫／編		1955	★
先聖未説の至教互尊	浅海琴一／編	日本互尊社	1942	
天爵互尊翁	鷹藤龍馬／編	日本互尊社	1941	
我観互尊翁	臼井敬造／著	日本互尊社	1938	
大正記念長岡市立互尊文庫一覧全沿革小誌	大正記念長岡市立互尊文庫 ／編	大正記念長岡市立互尊文庫	1940	
互尊翁	丸田亀太郎／編	日本互尊社	1937	★
互尊の光	互尊文庫／編	大正記念長岡市立互尊文庫	1935	
山口権三郎翁伝記	廣井重次／編	北越新報社	1934	
天爵互尊翁	互尊文庫／編		1933	★
明治・大正北越偉人の片鱗	廣井一／編	北越新報社	1929	
奮闘之長岡	今泉木舌／編	北越新報社	1914	

耳より情報！ 文書資料室を活用しよう

★戦前の新聞を読む

昭和20年8月1日の長岡空襲で大きな被害を受けた長岡市には、戦前の行政資料がほとんど残っていません(当時の図書館所蔵資料はすべて焼失)。そんな中で、当時の状況を知ることができる資料の一つが新聞です。文書資料室では、「北越新報(複製)」や「東北日報(複製)」などを閲覧することができます。ぜひ、活用してください！

★統計資料を調べるには？

統計資料は、客観的に物事を捉えるには欠かせないものです。戦前の各種データをみるには、「統計にみる長岡の近代(長岡市史双書No.11)」がお勧めです！